

「原子力エネルギーは、原子核と呼ばれる超微細の世界から来たエネルギーです。原子核の世界を支配している自然法則は、本體の世界の自然法則とは異なる法則です。本體が体験する自然法則（常識）とは異なる自然法則に基づいて生まれたエネルギーで、その“いまと”いうときに本體の常識（技術）では解釈できない現象が現れます。その典型的なエネルギーの大まかです。1回の機会で飛び出すエネルギーは、本體の世界を支える原子同士の結合エネルギーへ1億倍近く大きくなります。この本體へのエネルギーを押え込もうとした形態がありません。原子力エネルギーと地殻以上で扱うことは、自然法則を無視することであり、許されません。